

# 劇場版最新作 『牙狼<GARO>～蒼哭ノ魔竜～』 製作決定！

東北新社（東京都港区・植村徹社長）は、3月25日、『牙狼<GARO>』シリーズ劇場版第2弾となる『牙狼<GARO>～蒼哭ノ魔竜（そうこくのまりゅう）～』の製作を「東京国際アニメフェア2012」内で行われた「牙狼<GARO>スペシャルイベント」において発表しました。

「牙狼<GARO>スペシャルイベント」では、原作・監督・脚本の雨宮慶太をはじめ、主人公・牙島鋼牙を演じる小西遼生のほか、藤田玲、山本匠馬、影山ヒロノブといったおなじみのキャストが登壇しました。さらに、影山ヒロノブが特別ライブを披露するなど、会場を大いに盛り上げました。

『牙狼<GARO>～蒼哭ノ魔竜～』については、原作・監督・脚本は雨宮慶太、主演は牙島鋼牙役の小西遼生が発表され、詳細情報は今後、公式ホームページで随時発表する予定です。



『牙狼<GARO>～蒼哭ノ魔竜～』製作発表

## 【STAFF】

原作・監督・脚本：

雨宮慶太

エグゼクティブ・プロデューサー：

二宮清隆

製作：東北新社

制作：東北新社

オムニバス・ジャパン

## 【CAST】

牙島鋼牙：小西遼生 ほか

<http://garo-project.jp/movie2>

## 『牙狼<GARO>』とは

2005年にテレビ放送されるやいなや、その独創的な世界観やテレビシリーズでは類を見ないCG・VFX技術を駆使したアクションシーンが熱狂的なファンの支持を得て人気を博す。2006年には『牙狼<GARO>スペシャル～白夜の魔獣～』前後編が放送。また、2008年には、パチンコ遊技台「CR牙狼XX」が大ヒットを記録。さらに、2010年には本格的な全編フルデジタル3D映画として『牙狼<GARO>～RED REQUIEM～』が公開。2011年10月からはテレビシリーズ第2弾となる『牙狼<GARO>～MAKAISENKI～』が放送され話題を呼んだ。